

証明書の発行について

1 コミュニケーション能力 認定講座 or 認定試験 ▶ 7ページ

and

2 職業人意識 認定講座 or 認定試験 ▶ 9ページ

and

3 基礎学力(読み書き) 認定講座 or 認定試験
 and
 基礎学力(計算・計数・数学的思考力) 認定講座 or 認定試験 ▶ 10ページ
 and
 基礎学力(社会人常識) 認定講座 or 認定試験

and

4 ビジネスマナー 認定講座 or 認定試験 ▶ 11ページ

and

5 資格取得(情報技術関係) _____ 情報技術関係の資格
 or
 資格取得(経理・財務関係) _____ 経理・財務関係の資格 ▶ 12ページ
 or
 資格取得(語学力関係) _____ 語学力関係の資格

留意点

- 上掲の5つの能力に関して、認定講座修了または認定試験合格並びに資格取得をした若年者に対して、厚生労働省として「証明書」を発行します。
- 厚生労働省は、上掲の5つの能力を修得するための講座(1362講座(156機関))、試験(302試験(48機関))を認定しています。
- 上掲の1～4の能力に関して、民間の教育訓練機関や大学などからの申請に基づいて、厚生労働省のYES-プログラム認定基準に合致した講座や試験を認定しています。

■認定講座・認定試験に関する情報を見たい → <http://www.bc.javada.or.jp/yes/>

意思疎通

自己主張と他人の意見を聴くことのバランスをとりながら、効果的に意思の疎通ができる。

基礎レベル(高校卒業程度)

相手の言動をよく観察することができる。
相手の主張を正確に聴き取ることができる。
相手の立場に立って真意を聴き取ることができる。

相手の意見を受け入れることができる。
自分の価値観と異なる意見・考え方を否定しない。
相手との意見交換を円滑に行うことができる。

相手の意見を自分なりに分類したり、要旨を整理できる。

タイミングを外すことなく、情報を正確に伝えることができる。
場面に応じて、適切に伝達手段(口頭、電話、e-mail等)を使い分けることができる。

発言の道筋が明確で論理的な主張ができる。
適切かつ明瞭な表現方法で主張ができる。

応用レベル(大学卒業程度)

相手の言動をよく観察することができる。
相手の主張を正確に聴き取ることができる。
相手の立場に立って真意を聴き取った上で、的確な質問により更に話を聞き出すことができる。

相手の意見を受け入れることができる。
自分の価値観と異なる意見・考え方を否定しない。
相手の考え方を総合的に理解した上で、意見交換を円滑に行うことができる。

相手の意見や複数の異なる意見を分類・整理したうえで、要旨を整理し要約ができる。

タイミングを外すことなく、相手にとって必要な情報を正確に伝えることができる。
場面に応じて、適切に伝達手段(口頭、電話、e-mail等)を使い分けることができる。

発言の道筋が明確で論理的な主張ができる。
場面に応じて、適切かつ明瞭な表現方法で主張ができる。

協調性

双方の主張の調整を図り、調和を保つことができる。

基礎レベル(高校卒業程度)

相手の立場や自分との位置関係を理解することができる。
グループ・集団での作業・行動をすることができる。

円滑な人間関係に努めながら、組織にとけ込むことができる。
組織のルールに沿った行動がとれる。
苦手な他者に対して不必要な衝突や排他的な行動をせずにつき合うことができる。

応用レベル(大学卒業程度)

立場の異なる相手の社会的立場や自分との位置関係、その場の状況を把握し、両者の調整を行う等適切な対応ができる。
グループ・集団での作業・行動をすることができる。

組織状況を理解し、円滑な人間関係に努めながら組織にとけ込むことができる。
組織のルールに沿った行動がとれる。
苦手な他者に対して調和志向のつき合いができる。

